

## 1 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	高規格救急自動車整備事業	相模原市	20,088,000	14,400,000	

## 2 事業評価個票

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	高規格救急自動車整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		相模原市		
交付金事業実施場所	相模原市緑区青根1372番地1 (津久井消防署青根分署)			
交付金事業の概要	緑区青根及びその周辺地域の救急需要に対応するため、新たに高規格救急自動車1台を津久井消防署青根分署に配備。			
総事業費	20,088,000	交付金充当額	14,400,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	14,400,000	
交付金事業の成果目標	<p>緑区青根及びその周辺地域(以下、青根地域という)は年間平均300件程度の救急要請がありますが、青根地域を管轄する津久井消防署青根分署には救急自動車無く、遠方から出場する救急自動車の到着を待たなくてはなりません。</p> <p>(平均現場到着時間約20分(相模原市全体の平均現場到着時間約8分))</p> <p>新たに高規格救急自動車1台を津久井消防署青根分署に配備することにより、青根地域の救急需要に迅速に対応していくことが可能となります。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>1分1秒を争う救急現場では、救急自動車(救急隊員)がより早く現場へ駆け付け、救急活動を実施することが必要不可欠となります。救急自動車を青根地域へ配備することにより、現在の平均現場到着時間約20分を約10分へ短縮させます。</p>			

<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>平成30年4月1日から平成30年4月30日の間に15件の救急出場に対応し、緑区青根及びその周辺地区への平均現場到着時間が約20分から8.1分に短縮されました。  また、出場15件中、1件で高度救命処置を実施しております。  今まで救急自動車が無かった青根分署に新たに高規格救急自動車を配備することにより、1分1秒を争う救急現場において、より迅速に高度な救命処置を実施することが可能となり、地域住民の安心・安全につなげることが出来ました。  また、車両に電源立地地域対策交付金を財源として整備した旨の標示をすることで、引き続き地域の理解を図っていく予定です。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>物品購入</p>	<p>一般競争入札</p>	<p>神奈川トヨタ自動車(株) 直販部</p>	<p>20,088,000</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無</p>				
<p>無し</p>				
<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>			<p>無し</p>	

- 備考
- 1 事業ごとに作成すること。
  - 2 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
  - 3 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。
  - 4 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
  - 5 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
  - 6 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
  - 7 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。